

日刊建設通信新聞（2024年8月21日付 12面掲載）

【オリコンサルグローバルが施工監理 カイロメトロ4号のトンネル区間開通】

カイロメトロ4号のトンネル区間開通

オリコンサルグローバルが施工監理

オリエンタルコンサルタンツグローバルが施工監理を担当するカイロメトロ4号線のトンネル区間が貫通した。2023年11月に発進したトンネルボーリングマシンが1,605mを掘削し、7月28日に「Hadayek Al Ahram駅」に到着した。

カイロメトロ4号線フェーズ1プロジェクトは、10月6日市からフスタット市まで、ギザピラミッドエリアやギザ地区、ナイル川下を通過する長さ約19kmの地下鉄工事。カイロ都市圏が抱える慢性的な交通渋滞や大気汚染などの緩和が期待されている。



る。

貫通式には施主であるNational Authority for TunnelsのEzat土木部長のほか、在エジプト日本大使館の高田勝信公使、国際協力機構（JICA）の加藤健エジプト事務所長らが出席し、トンネルが無事貫通したことを祝った＝写真。